

【基本理念】すべての県民が、がんを知り、がんの克服を目指す

項目	計画策定時	進捗						目標値	備考	
	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R5年度 (2023年度)	R5年度 (2023年度)		
数1 がんの年齢調整死亡率(75歳未満人口10万対)	H27年 (2015年)	H28年 (2016年)	H29年 (2017年)	H30年 (2018年)	R1年 (2019年)	R2年 (2020年)	R3年 (2021年)	R3年 (2021年)	国立がん研究センター がん登録 基準値(第1期計画策定時 H17(2005)年) 男 131.5、女 60.6	
	男	105.2	97.5	95.0	89.2	88.2	83.4	91.6		86.1
	女	54.9	59.9	52.6	47.7	55.0	50.3	51.5		50.4

【全体目標Ⅰ】科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実（1次予防、がん検診）

項 目			計画策定時	進捗					目標値	備考		
			H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R5年度 (2023年度)			
<b>(1) がんの1次予防（発生リスクの低減）（1次予防）</b>												
数2	最終	1	がんの年齢調整罹患率（人口10万対） （ ）は上皮内がんを含む値	H25年 (2013年)	H27年 (2015年)	H28年 (2016年)	H29年 (2017年)	H30年 (2018年)	R1年 (2019年)	R1年度 (2019年度)	島根県 がん登録	
				胃がん	60.9	57.5	56.5	56.3	55.6	50.7		低減
				大腸がん	51.8 (81.9)	54.4 (81.5)	59.6 (88.2)	53.9 (81.3)	55.2 (76.1)	61.2 (85.1)		低減
				肺がん	37.1 (37.3)	43.9 (43.9)	49.1 (49.2)	45.5 (45.6)	41.6 (46.0)	41.5 (44.6)		低減
				子宮頸がん	8.1 (54.2)	12.3 (59.5)	12.1 (72.2)	14.7 (68.6)	10.5 (60.2)	8.8 (66.9)		低減
				乳がん	73.2 (84.1)	84.2 (96.9)	82.2 (100.6)	88.9 (104.1)	93.2 (111.6)	86.6 (106.8)		低減
				肝がん	18.4	16.1	17.2	15.0	13.8	15.3		低減
数3	中間	1	成人の喫煙率	H28年度 (2016年度)	—	—	—	—	R4年度 (2022年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 健康長寿しまね推進計画 (県民健康・栄養調査) 令和4年度調査実施予定	
				20～79歳	男	27.4%	—	—	—	24.6%		12.3%
				20～79歳	女	4.4%	—	—	—	4.6%		3.2%
				20～39歳	男	30.3%	—	—	—	29.1%		17.7%
				20～39歳	女	7.1%	—	—	—	4.0%		5.4%
数4	中間	1	生活習慣のリスクを高める量を飲酒している者の割合	H28年度 (2016年度)	—	—	—	—	R4年度 (2022年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 健康長寿しまね推進計画 (県民健康・栄養調査) 令和4年度調査実施予定	
				男	14.7%	—	—	—	17.1%	13.0%		
				女	7.1%	—	—	—	9.5%	6.4%		
数5	施策	2	重点 施策	敷地内・施設内禁煙、完全分煙を実施している事業所の割合	H28年度 (2016年度)	—	—	—	—	R4年度 (2022年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 健康長寿しまね推進計画 (事業所健康づくり調査)
				74.30%						100%	100%	
数6	施策	4		しまね☆まめなカンパニー登録事業所数	H30年度 (2018年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R4年度 (2022年度)	島根県 健康推進課調査
				146事業所	146事業所	189事業所	210事業所	267事業所	319事業所	増加		
数7	中間	2		肝炎ウイルス検査受検者数	H30年度 (2018年度)	—	—	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 肝炎対策推進基本指針 指針：H29年3月改定 数値目標：H30年10月改定 目標値：4年間の累計受検者数
					男女計	6,260人	—	—	16,157人	23,827人	30,570人	

項 目			計画策定時	進捗						目標値	備考		
			H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)		R5年度 (2023年度)			
<b>(2) がんの2次予防（早期発見・早期受診）（がん検診）</b>													
数8	最終	2	臨床進行度 早期がん（上皮内及び限局）の割合		H25年 (2013年)	H27年 (2015年)	H28年 (2016年)	H29年 (2017年)	H30年 (2018年)	R1年 (2019年)		R1年 (2019年)	島根県 がん登録
			胃がん		55.1%	61.4%	60.3%	63.7%	61.1%	62.8%		10%増加	
			肺がん		32.6%	39.2%	42.0%	40.0%	40.8%	41.2%		10%増加	
			大腸がん		59.3%	55.8%	58.9%	58.4%	54.8%	59.2%		10%増加	
			子宮頸がん		80.8%	83.1%	86.4%	79.1%	83.7%	86.9%		10%増加	
数9	中間	3	科学的根拠に基づくがん検診（対策型検診）を実施している市町村数		H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)		R4年度 (2022年度)	厚生労働省 市区町村におけるがん検診の実施状況 調査
			15市町村		18市町村	19市町村	19市町村	19市町村	19市町村	19市町村			
数10	中間	3	市町村が実施するがん検診の精密検査受診率		H26年度 (2014年度)	H27年 (2015年)	H28年 (2016年)	H29年 (2017年)	H30年 (2018年)	R1年 (2019年)	R2年 (2020年)	R1年度 (2019年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告
			40～74歳	胃がん	80.8%	81.9%	83.1%	78.0%	83.4%	81.1%	83.3%	90.0%以上	
			40～74歳	肺がん	83.9%	88.4%	89.1%	85.3%	87.7%	88.6%	90.7%	90.0%以上	
			40～74歳	大腸がん	64.9%	72.2%	70.4%	68.3%	71.9%	73.8%	73.0%	90.0%以上	
			20～74歳	子宮頸がん	69.6%	67.2%	70.3%	77.1%	80.9%	84.9%	85.4%	90.0%以上	
			40～74歳	乳がん	93.7%	94.1%	96.6%	95.2%	94.6%	95.7%	95.6%	90.0%以上	
数11	中間	4	島根県全体のがん検診受診率		H28年度 (2016年度)	—	—	R1年度 (2019年度)	—	R4年度 (2022年度)		R4年度 (2022年度)	厚生労働省 国民生活基礎調査
			胃がん		45.9%	—	—	45.7%	—	46.3%		50.0%以上	
			肺がん		53.8%	—	—	56.9%	—	55.8%		50.0%以上	
			大腸がん		46.6%	—	—	49.4%	—	51.2%		50.0%以上	
			子宮頸がん		40.5%	—	—	39.0%	—	38.4%		50.0%以上	
			乳がん		43.0%	—	—	43.7%	—	43.7%		50.0%以上	
数12	施策	18	(再掲：数6) しまね☆まめなカンパニー登録事業所数		(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	

項 目				計画策定時	進捗						目標値	備考	
				H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R5年度 (2023年度)	R5年度 (2023年度)		
数13	施策	20	重点 施策	松江圏域のがん検診受診率（市町村実施分）	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告 (健康推進課)
				大腸がん	9.0%	7.9%	7.7%	7.4%	7.2%	6.2%	6.1%	13.5%	
数14	施策	20	重点 施策	雲南圏域のがん検診受診率（市町村実施分）	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告 (健康推進課)
				大腸がん	12.2%	12.7%	11.9%	11.2%	10.5%	10.3%	9.9%	20.0%	
数15	施策	20	重点 施策	出雲圏域のがん検診受診率（市町村実施分）	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告 (健康推進課)
				胃がん	0.8%	不詳	1.7%	1.4%	1.3%	1.1%	1.0%	1.2%	
数16	施策	20	重点 施策	大田圏域のがん検診受診率（市町村実施分）	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告 (健康推進課)
				肺がん	18.2%	16.1%	15.0%	14.0%	12.7%	11.2%	11.4%	50.0%	
				胃がん	5.0%	8.0%	7.7%	6.7%	6.0%	6.4%	6.3%	50.0%	
				大腸がん	14.3%	11.6%	10.8%	10.6%	9.6%	8.7%	8.3%	50.0%	
				子宮頸がん	22.8%	25.5%	21.4%	23.8%	24.6%	23.7%	25.2%	50.0%	
数17	施策	20	重点 施策	浜田圏域のがん検診受診率（市町村実施分）	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告 (健康推進課)
				胃がん	2.4%	4.7%	4.8%	5.0%	5.4%	4.9%	4.6%	5.5%	
				肺がん	4.0%	4.0%	4.4%	4.1%	4.1%	3.6%	3.9%	8.6%	
				乳がん	21.6%	24.4%	25.3%	25.8%	26.3%	23.3%	22.6%	30.0%	
数18	施策	20	重点 施策	益田圏域のがん検診受診率（市町村実施分） ※女性20～69歳、市町村＋管内医療機関＋環境保健公社／推計人口、2年に1 回受診とする	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R3年度 (2021年度)	益田圏域がん検診受診率	
				子宮頸がん	33.5%	30.9%	30.9%	33.2%	30.9%	27.8%	50.0%		
数19	施策	20	重点 施策	隠岐圏域のがん検診受診率（市町村実施分）	H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R3年度 (2021年度)	島根県 地域保健健康増進事業報告 (健康推進課)
				肺がん	13.8%	13.5%	11.9%	11.8%	10.9%	10.2%	9.9%	50.0%	
				大腸がん	12.2%	10.8%	9.8%	8.9%	8.0%	8.0%	8.1%	50.0%	
				乳がん	24.2%	25.1%	25.6%	24.5%	23.8%	25.8%	25.9%	50.0%	

【全体目標Ⅱ】患者本位で将来にわたって持続可能なしまねらしいがん医療の実現（がん医療、緩和ケア）

項目			計画策定時	進捗					目標値	備考			
			H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R5年度 (2023年度)		R5年度 (2023年度)		
<b>(1) どこに住んでいても安心してがん医療が受けられる体制の構築（がん医療）</b>													
数20	最終	3	全がんの5年相対生存率		H25年 (2013年)	H27年 (2015年)	H28年 (2016年)	H29年 (2017年)	H30年 (2018年)	R1年 (2019年)		R1年 (2019年)	島根県 がん登録
					62.3%	58.8%	59.7%	60.2%	63.4%	62.4%		増加	
					※2008年診断症例	※2010年診断症例	※2011年診断症例	※2012年診断症例	※2013年診断症例	※2014年診断症例			
数21	最終	3	納得のいく治療選択： がんの診断から治療開始までの状況を総合的に振り返って、納得のいく治療選択ができた人と回答した人の割合		-	-	-	H30年度 (2018年度)	-	-	-	-	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値
					-	-	-	77.8%	-	-	-	-	
数22	中間	5	医療の進歩の実感： 一般の人が受けられるがん医療は数年前と比べて進歩したと回答した人の割合		-	-	-	H30年度 (2018年度)	-	-	-	-	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値
					-	-	-	76.6%	-	-	-	-	
数23	施策	21	重点 施策	島根県内のがん診療連携拠点病院の数	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R5年度 (2023年度)	R5年度 (2023年度)	島根県 健康推進課調査
					5施設	5施設	5施設	5施設	5施設	5施設	5施設	5施設	
数24	施策	24	重点 施策	【新規】 がんゲノム医療連携病院	-	-	-	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R5年度 (2023年度)	R5年度 (2023年度)	厚生労働省指定状況
					-	-	-	4施設	4施設	4施設	4施設	4施設	
数25	中間	6	圏域内受診率（外来）		H27年度 (2015年度)	H28年度 (2016年度)	H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R3年度 (2021年度)	国 医療計画作成支援データブック R2年度データブックへの掲載に向け、厚生労働省で作業中 H29年度以降、数値が出せない
				雲南	56.0%	50.7%	-	-	-	-	-	70.0%	
				大田	59.7%	58.8%	-	-	-	-	-	70.0%	
				益田	88.6%	86.2%	-	-	-	-	-	90.0%	
				隠岐	81.6%	78.5%	-	-	-	-	-	90.0%	
数26	中間	6	紹介先医療機関の支障のない受診： 紹介先の医療機関を支障なく受診できたと回答した人の割合		-	-	-	H30年度 (2018年度)	-	-	-	-	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値
					-	-	-	80.3%	-	-	-	-	

項目				計画策定時	進捗						目標値	備考	
				H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R5年度 (2023年度)	R5年度 (2023年度)		
数27	施策	25	重点 施策	地域がん診療病院の数	H29年度 (2017年度) 0施設	H30年度 (2018年度) 0施設	R1年度 (2019年度) 0施設	R2年度 (2020年度) 0施設	R3年度 (2021年度) 0施設	R4年度 (2022年度) 0施設	R5年度 (2023年度) 0施設	R5年度 (2023年度) 1施設	島根県 健康推進課調査
数28	施策	28		24時間対応が可能な在宅医療を提供している医療機関数（成人） 県内病院及び訪問看護ステーション並びに一部の診療所及び助産所に対して医療機能の現状を調査、その結果を計画に掲載し公表されることについて了解の上、当該医療機関を持っていると回答した機関の数。以下、本調査の結果を引用しているものについては、特に記載のある場合を除き同様の集計方法による。	H29年度 (2017年度) 164施設	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	R5年度 (2023年度) 増加	R5年度 (2023年度) 増加	島根県 医療機能調査 令和5年6月23日付け調査実施 令和5年7月25日締切
数29	施策	28		24時間対応が可能な在宅医療を提供している医療機関数（小児）	H29年度 (2017年度) 20施設	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	R5年度 (2023年度) 増加	R5年度 (2023年度) 増加	島根県 医療機能調査 令和5年6月23日付け調査実施 令和5年7月25日締切
数30	中間	7		妊孕性についての説明： 最初のがん治療が開始される前に、医師からその治療による不妊の影響について説明があったと回答した患者・家族の割合（40歳未満）	— — —	— — —	— — —	H30年度 (2018年度) 40.8%	— — —	— — —	— — —	— — —	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値
数31	施策	32	重点 施策	【新規】 (再掲：数24) がんゲノム医療連携病院	(再掲：数24)	(再掲：数24)	(再掲：数24)	(再掲：数24)	(再掲：数24)	(再掲：数24)	(再掲：数24)	(再掲：数24)	(再掲：数24)

項目		計画策定時	進捗						目標値	備考	
			H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R5年度 (2023年度)		R5年度 (2023年度)
<b>(2) 切れ目のない緩和ケアの提供（緩和ケア）</b>											
数32	最終 4	身体的苦痛（痛みに限らず包括的）： がんやがん治療に伴う身体の苦痛がないと回答した患者の割合	— — —	— — —	— — —	H30年度 (2018年度) 51.1%	— — —	— — —	— — —	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値	
数33	最終 4	精神的苦痛： がんやがん治療に伴い気持ちがつらくないと回答した患者の割合	— — —	— — —	— — —	H30年度 (2018年度) 68.6%	— — —	— — —	— — —	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値	
数34	中間 8	医療者は患者のつらい症状にすみやかに対応していたと回答した 遺族の割合	— — —	— — —	— — —	H30年度 (2018年度) 85.0%	— — —	— — —	— — —	国立がん研究センター 遺族調査 参考値	
数35	中間 8	がんに伴う痛み： がんやがん治療に伴う痛みがないと回答した患者の割合	— — —	— — —	— — —	H30年度 (2018年度) 77.3%	— — —	— — —	— — —	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値	
数36	施策 34	緩和ケア研修会を受講した医師の割合 県内で受講した医師・歯科医師／計算時最新の県内医師・歯科医 師数	H29年度 (2017年度) 52.1%	H30年度 (2018年度) 59.1%	R1年度 (2019年度) 60.9%	R2年度 (2020年度) 62.3%	R3年度 (2021年度) 65.4%	R4年度 (2022年度) 67.0%	R4年度 (2022年度) 69.0%	島根県 健康推進課調査 項目変更	
			拠点病院等1年以上所属するがん診 療に携わる医師・歯科医師	—	96.6%	95.2%	96.5%	91.7%	91.9%		増加
			拠点病院等臨床研修医	—	34.3%	57.1%	78.8%	74.1%	77.3%		増加
数37	施策 36	苦痛のスクリーニングを行っている施設数	H29年度 (2017年度) 19施設	— — —	— — —	R2年度 (2020年度) 16施設	— — —	— — —	R5年度 (2023年度) 13施設	R5年度 (2023年度) 27施設	島根県 健康推進課調査
数38	中間 9	患者は望んだ場所で過ごせたと回答した遺族の割合	— — —	— — —	— — —	H30年度 (2018年度) 54.8%	— — —	— — —	— — —	国立がん研究センター 遺族調査 参考値	
数39	施策 38	重点 施策 成人の患者に対してがん性疼痛等に対する緩和ケアが実施できて いる診療所	H29年度 (2017年度) 9 8 施設	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	R5年度 (2023年度) 増加	島根県 医療機能調査 令和5年6月23日付け調査実施 令和5年7月25日締切	
数40	施策 38	重点 施策 成人の患者に対して医療用麻薬を提供できる体制を有する医療機 関	H29年度 (2017年度) 228施設	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	R5年度 (2023年度) 増加	島根県 医療機能調査 令和5年6月23日付け調査実施 令和5年7月25日締切	

項目				計画策定時	進捗						目標値	備考	
					H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)			R5年度 (2023年度)
数41	施策	39	重点 施策	緩和ケアネットワーク会議を開催している圏域	H28年度 (2016年度) 6圏域	H29年度 (2017年度) 6圏域	H30年度 (2018年度) 6圏域	R1年度 (2019年度) 7圏域	R2年度 (2020年度) 6圏域	R3年度 (2021年度) 6圏域	R4年度 (2022年度) 6圏域	R4年度 (2022年度) 7圏域	島根県 健康推進課調査
数42	中間	10		希望の尊重： 治療における希望が尊重されたと回答した患者の割合	—	—	—	H30年度 (2018年度) 74.6%	—	—	—	—	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値



【全体目標】 尊厳をもって安心して暮らせる社会の構築（患者家族支援、がん教育）

項目			計画策定時	進捗					目標値	備考		
			H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R5年度 (2023年度)		R5年度 (2023年度)	
<b>(1) 患者・家族の治療や療養生活の悩みが軽減するための支援（患者家族支援）</b>												
数43	最終	5	自分らしい日常生活： 現在自分らしい日常生活を送れていると回答した患者の割合	-	-	-	H30年度 (2018年度)	-	-	-	-	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値
				-	-	-	77.2%	-	-	-	-	
数44	最終	5	家族への支援・サービス・場所： がん患者の家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所 が十分であると回答した患者・家族の割合	-	-	-	H30年度 (2018年度)	-	-	-	-	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値
				-	-	-	53.7%	-	-	-	-	
数45	中間	11	療養に関する相談： 治療開始前に病気のことや療養生活について誰かに相談できた患 者の割合	-	-	-	H30年度 (2018年度)	-	-	-	-	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値
				-	-	-	77.1%	-	-	-	-	
数46	施策	42	がん相談支援センターの認知度： がん相談支援センターを知っていると回答した患者・家族の割合	-	-	-	H30年度 (2018年度)	-	-	-	-	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値
				-	-	-	75.9%	-	-	-	-	
数47	中間	12	がん相談支援センターの利用： がん相談支援センターを利用したことがあると回答した患者・家 族の割合（がん相談センターを知っていると回答した患者・家族 のうち）	-	-	-	H30年度 (2018年度)	-	-	-	-	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値
				-	-	-	13.5%	-	-	-	-	
数48	施策	44	重点 施策 がん患者・家族サポートセンターが実施する資質向上研修を受講 した病院の割合	H28年度 (2016年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)		R4年度 (2022年度)	島根県 健康推進課調査
				71%	46%	61%	46%	36%	61%		100%	
数49	中間	14	ピアサポート利用者満足度	H30年度 (2018年度)	-	-	-	-	-	-	R4年度 (2022年度)	島根県 健康推進課調査
				測定困難	-	-	-	-	-	-	設定困難	

項目			計画策定時	進捗						目標値	備考
			H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R5年度 (2023年度)	R5年度 (2023年度)	
数50	中間 16	小児・AYA患者家族が、相談体制が整っていると感じている割合  【質問内容比較】 H30調査「がんと診断されたとき、相談できる場がありましたか（あったと回答した人の割合）」 R4調査「患者とその家族が相談できる体制が整っていると感じていますか」	— — —	H30年度 (2018年度) 57.7%	— — —	— — —	— — —	R4年度 (2022年度) 23.2%	— — —	— — —	島根県 健康推進課調査 参考値※ H30年度とR4年度に調査を実施 ※H30とR4の調査で質問内容が異なり数値での比較が困難であるため、参考値とする。
数51	中間 17	小児・AYA患者家族が、不安や悩みが軽減されていると感じている割合  【質問内容比較】 H30調査「これまで受けた支援に満足していますか（満足していると回答した割合）」 R4調査「これまで受けた支援により不安や悩みが軽減されましたか」	— —	H30年度 (2018年度) 69.3%	— —	— —	— —	R4年度 (2022年度) 53.6%	— —	— —	島根県 健康推進課調査 参考値※ H30年度とR4年度に調査を実施 ※H30とR4の調査で質問内容が異なり数値での比較が困難であるため、参考値とする。
数52	中間 18	小児・AYA患者家族が、保育・教育を受けられる環境が整備されていると感じている割合  【質問内容比較】 H30年度「病気のために保育園や幼稚園の入園、高等学校への進学をあきらめたことがありますか（あきらめたことはなかったと回答した人の割合）」 R4年度 「（保育） ・小児がん患者が保育を受けられる環境が整っていると感じていますか ・AYA世代のがん患者の子どもが、患者の療養中に保育を受けられる環境が整っていると感じていますか （教育） ・小児がん患者が教育を受けられる環境が整っていると感じていますか ・AYA世代のがん患者が、高校・大学・専門学校の教育を受けられる環境が整っていると感じていますか」	— — —	H30年度 (2018年度) 82.1%	— — —	— — —	— — —	R4年度 (2022年度) 保育：19.2% 教育：16.8%	— — —	— — —	島根県 健康推進課調査 参考値※ H30年度とR4年度に調査を実施  ※H30とR4の調査で質問内容が異なり数値での比較が困難であるため、参考値とする。
数53	中間 12	休職・休業： がんと診断された時の仕事について「休職・休業はしたが、退職・廃業はしなかった」と回答した患者の割合	— — —	— — —	— — —	H30年度 (2018年度) 55.2%	— — —	— — —	— — —	— — —	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値
数54	中間 19	就労に際する配慮： 職場や仕事上の関係者から治療と仕事を両方続けられるような勤務上の配慮があったと回答した患者の割合	— — —	— — —	— — —	H30年度 (2018年度) 61.3%	— — —	— — —	— — —	— — —	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値
数55	施策 18	(再掲：数6) しまね☆まめなカンパニー登録事業所数	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)

項目		計画策定時	進捗							目標値	備考
			H29年度 (2017年度)	H30年度 (2018年度)	R1年度 (2019年度)	R2年度 (2020年度)	R3年度 (2021年度)	R4年度 (2022年度)	R5年度 (2023年度)		
<b>(2) がんを正しく理解し、がんに向き合うためのがん教育 (がん教育)</b>											
数56	最終 6	がんに対する偏見： (家族以外の) 周囲の人からがんに対する偏見を感じると回答した患者の割合	— — —	— — —	— — —	H30年度 (2018年度) 3.7%	— — —	— — —	— — —	— — —	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値
数57	最終 6	周囲からの不必要な気遣い： がんと診断されてから周囲に不必要に気を遣われていると感じると回答した患者の割合	— — —	— — —	— — —	H30年度 (2018年度) 6.1%	— — —	— — —	— — —	— — —	国立がん研究センター 患者体験調査 参考値
数58	施策 63	重点 施策 学校におけるがん教育の実施率	H30年度 (2018年度) 小学校 61.6% 中学校 69.4% 高等学校 50.0%	H30年度 (2018年度) 小学校 61.6% 中学校 69.4% 高等学校 50.0%	R1年度 (2019年度) 小学校 45.3% 中学校 61.6% 高等学校 76.6%	R2年度 (2020年度) 小学校 54.7% 中学校 77.8% 高等学校 72.3%	R3年度 (2021年度) 小学校 54.7% 中学校 79.8% 高等学校 61.2%	R4年度 (2022年度) 小学校 57.5% 中学校 100% 高等学校 97.9%	R4年度 (2022年度) 増加 100.0% 100.0%	島根県 教育委員会調査	
数59	施策 64	学校におけるがん教育に関する校内研修の実施率	H30年度 (2018年度) 小学校 6.4% 中学校 7.2% 高等学校 2.8%	H30年度 (2018年度) 小学校 6.4% 中学校 7.2% 高等学校 2.8%	R1年度 (2019年度) 小学校 4.0% 中学校 9.1% 高等学校 4.3%	R2年度 (2020年度) 小学校 4.5% 中学校 7.1% 高等学校 0.0%	R3年度 (2021年度) 小学校 4.5% 中学校 8.1% 高等学校 0.0%	R4年度 (2022年度) 小学校 6.0% 中学校 10.5% 高等学校 4.3%	R4年度 (2022年度) 増加 増加 増加	島根県 教育委員会調査	
数60	施策 65	がん教育の外部講師養成研修受講者数	H29年度 (2017年度) 36人	H30年度 (2018年度) 115人	R1年度 (2019年度) 235人	R2年度 (2020年度) 270人	R3年度 (2021年度) 270人	R4年度 (2022年度) 270人	R4年度 (2022年度) 増加	島根県 健康推進課調査	
数61	施策 66	がん教育を公開実施した学校の割合	H30年度 (2018年度) 小学校 6.0% 中学校 7.4% 高等学校 7.1%	H30年度 (2018年度) 小学校 6.0% 中学校 7.4% 高等学校 7.1%	R1年度 (2019年度) 小学校 7.0% 中学校 7.4% 高等学校 7.7%	R2年度 (2020年度) 小学校 9.4% 中学校 5.4% 高等学校 11.1%	R3年度 (2021年度) 小学校 1.8% 中学校 3.9% 高等学校 8.3%	R4年度 (2022年度) 小学校 6.5% 中学校 17.4% 高等学校 11.1%	R4年度 (2022年度) 増加 増加 増加	島根県 教育委員会調査	
数62	施策 70	(再掲：数6) しまね☆まめなカンパニー登録事業所数	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)	(再掲：数6)